



1996-97年度 RI テーマ

Luis B. Zia
 ルイス・ビセン・ジアイ
 1996-97 RI 会長

■■■ 築け未来を 行動力と先見の眼で ■■■

第2560地区
 ガバナー——吉田 昭 平
 会 長——捧 賢 一
 会長エレクト——五十嵐 総 一
 副 会 長——細 井 増 雄
 幹 事——五十嵐 昭 一
 副 幹 事——佐 野 勝 栄
 S A A——菊 池 涉
 副 S A A——山 浦 日出夫

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
 例会場及び——三条市旭町 2-5-10
 事 務 局——三条信用金庫本店内
 例 会 場——TEL 35-3311
 事 務 局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 48名
先々週出席率	89.04%

ヴィジター

三条南より

飯山勝義さん、

先週のメイクアップ

6/5 三条ローターアクトへ

斎藤 隆さん

6/12 燕へ

細井増雄さん

6/16 三条南へ

長谷川有美さん、鈴木宗資さん、
 高畑 昭さん、佐々木昌敏さん、
 藤田紘一さん、五十嵐晋三さん、
 斎藤弘文さん

6/17 三条北へ

長谷川有美さん、樺山 仁さん、
 三堀正純さん、丸山行彦さん、
 佐々木昌敏さん、高橋政志さん

6/17 田上あじさいへ

斎藤 隆さん、石橋育於さん

副会長挨拶

細井増雄副会長



捧会長がご出張のため、私が代わってご挨拶します。

私も今日は最後、あと一週の役目となりました。

飯山さん、ようこそ、いらっしやいました。

この席でご挨拶を何回か会長の代わりにやらせていただきましたけれど、半分以上、飯山さんのお顔を見えています。

「南クラブよりこちらに移られたのかな」私が理事長で飯山さんが副理事長の仲ですからこんなことが言える訳です。

さて梅雨に入って約10日経ったわけですが雨が降りません。

昨日、ある会合でも今年はカラ梅雨だと挨拶された方おられました。聞くところによりますと、カラ梅雨の時は終わり頃大雨になるんだと、一年のその時期の降水量は決まっているんだとおっしゃる方もいます。

またある人はカラ梅雨で今年の夏は冷

夏だという人もいます。

カラ梅雨で冷夏なら米はまったく採れないじゃないかと心配しています。

大雨になったり、冷夏でお米がとれなくなることにならないよう祈っているわけです。

われわれにとって雨がなほが仕事しやすい訳ですけれど、農家は梅雨の時に雨がたっぷり降って、暑い夏は豊作なのだそうです。

なるべくよい方向になることを願っております。

今日は来週が会長、幹事の慰労会ですので、捧年度最後の例会となりますのでよろしくお願い申し上げます。

そして来週の会長、幹事慰労会がなるべく多数の方が出席され、盛大に行われることを期待いたしまして私のあいさつとします。

ありがとうございました。

幹事報告

五十嵐(昭)幹事

◎三条クリーン協議会より

第3回担当者会議開催のご案内がとどいております。

とき 6月24日(火)

PM12:30~

ところ 三条市中央公民館

◎ガバナーノミニ事務所より

ドイツ学生出迎え説明会のご案内がとどいております。

とき 7月7日(月)

AM11:00~

ところ 新潟ワシントンホテル4F

◎夏期交換学生歓送会

とき 7月29日(火)

PM5:00~

ところ ホリデーイン東武成田

ニコニコBOX



五十嵐昭一さん

この会場での本年度最後の例会となりました。ありがとうございました。

菊池 渉さん

最後のSAAをつとめさせていただいております。いろいろご迷惑をおかけいたしました。

広岡豊作さん

40周年のスナッフ大変よくとれていました。気のせい家内と「ほほ」を寄せ合っている感じです。

古澤富雄さん

宮尾会員の卓話を楽しみにしています。

榎本 勝さん

6月15日、皆様のお陰をもちまして、新潟空港上空で航空自衛隊のブルーインパルスのデモ・フライトが盛大に実施出来ました。有難うございました。

野村竹三郎さん

例会出席久し振りです。

高森章仁さん

ロータリーオープンゴルフ大会で優勝させて頂きました。運が強かった様です。

荻根沢隆雄さん

宮尾さんの卓話で本年度の会員卓話は打止めです。

一年間のご協力感謝申し上げます。

林 光輝さん

1年間のBOXの協力に感謝申し上げます。

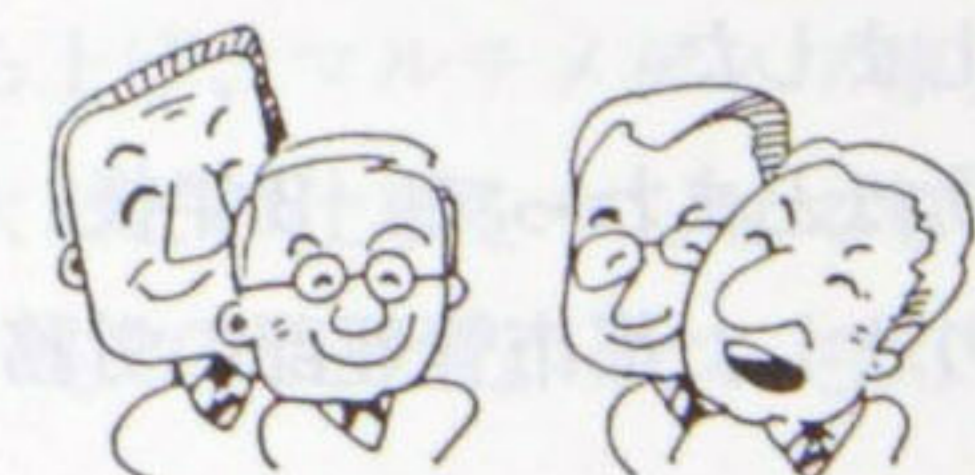
松縄 弘さん

1年間に亘りボックスに対する皆様の御協力有難く感謝申し上げます。

丸山行彦さん

都合により早退します。

宮尾さん卓話聞けずすみません。



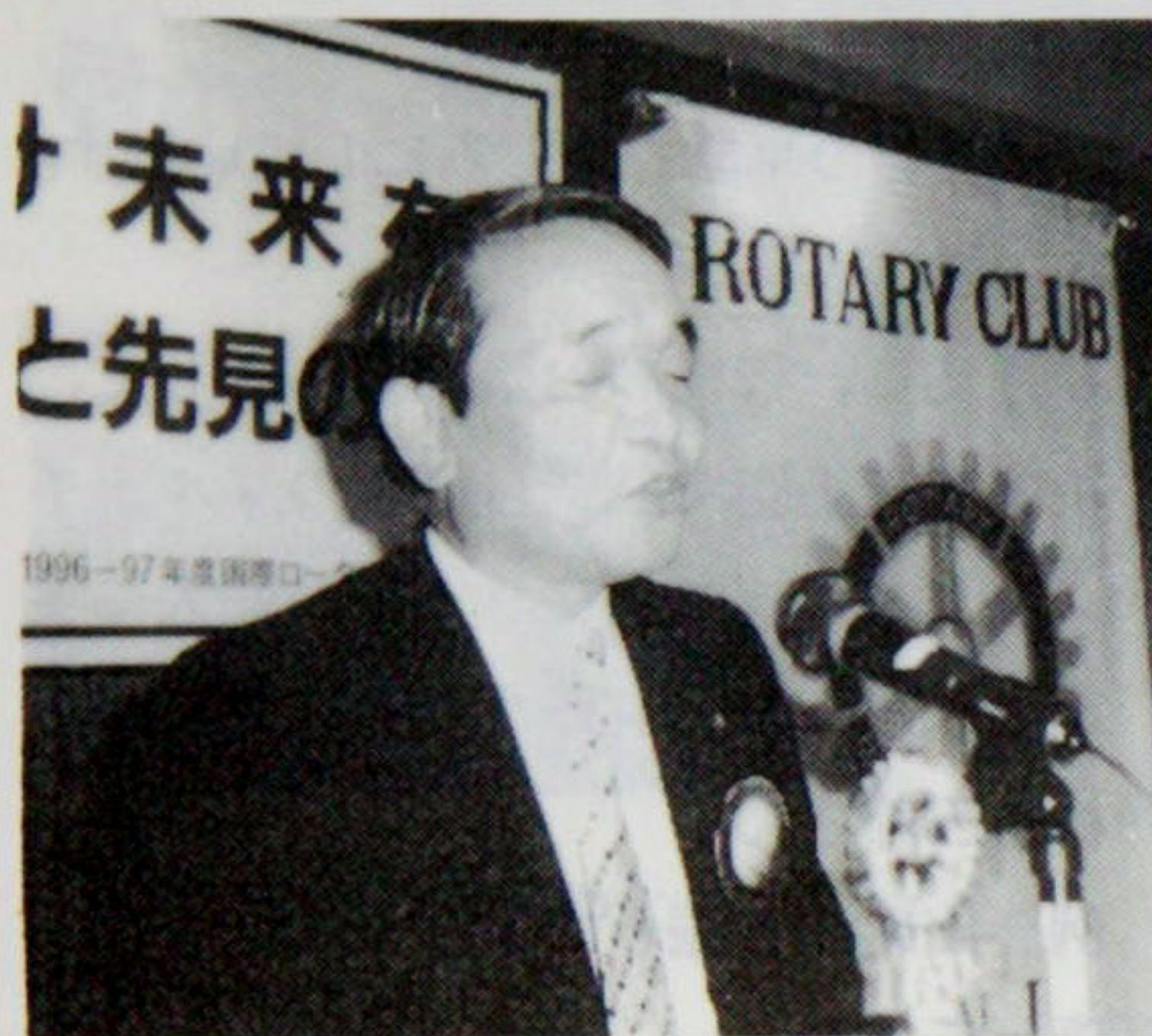
6月18日分

¥19,000

卓 話

「わたしの転勤人生」

宮尾栄一会員



サラリーマン人生、特に私は転勤族です。ですから今日のテーマは「私の転勤人生とさせていただきます」と思っています。

私は昭和41年当時の電電公社東京電気通信局に入社しました。いまでいいますとNTT東京支社です。

東京オリンピックが終わり景気がやや減速傾向で結構就職難の時代だったと思います。

ただ、電電公社は拡充計画といひまして「すぐ付く電話、すぐつながる電話」いわゆる全国自即化、ダイヤルだけで全国どこへでも繋がる、という計画年度であり、東京だけで高卒3,000名、大卒100名を採用した時代でした。

私の初任給が19,800円の時代にヤミ電話は2、30万しました。

電話局2ヶ所ほどまわって、3年後、当時池袋にありました都市管理部の労務

厚生課で若手社員の育成の担当の仕事をしました。

そこでは入社3年目の社員研修、社員と家族の運動会、社員のスポーツ支援等当時の電電公社では初の企画の仕事やらせてもらい、充実した日々を送っていましたが、東京生活が学生生活を含め10年になり、田舎を出るときに親と約束した「東京を10年で切り上げてこい」でありました。

当時東京は大量採用を続けていたことから長男で郷里にUターンしたい希望者が5千人もいたそうです。

希望を出して6ヶ月後郷里の新井にもどることができたのは本当に幸運でした。

もどって直ぐに結婚、長女、次女誕生と3年間は忙しい期間でした。

次に安塚です。

仕事は引き続き経理でしたが、松代、松の山の自動改式が続き、2つの電話局の開局準備で結構忙しい日々でした。

ここで長男が生まれました。

2年後こんどは小出です。

山紫水明の地で北魚沼の人情の厚さには驚かされました。

鮎釣りを教わったのはこの時でした。しかし、昭和56年の豪雪にはまいりました。ほぼ、1ヶ月太陽がでらず、毎日毎日、雪がふっていました。小出も2年で転勤でした。

今度は長野にあります信越電気通信局、今でいう信越支社経理部に転勤です。

上の娘が小学校入学、下のふたりが幼

稚園と言うことで女房は大変だったようです。ここでも3年でまた辞令がでました。こんどは新潟の勤務となりました。

これでしばらく新潟にいれるかなと考えておりましたら、民営化の事務処理は体力があるのでお前しかないと当時の経理部長から電話があり、2年後にまた長野勤務となりました。

こんどはいよいよNTTになるわけですから3,000億の財産である「機械設備」「線路設備」土地・建物等をすべて郵政省令から大蔵省令に整理替えをする大作業でした。

当時のコンピューターはなかなかいうことを聞かず、大変苦戦をしました。徹夜が続き倒れたのはこの時期です。

どんな過激なスポーツや若いころ好きだった山登りでも倒れたことのある経験がありません。

当時子供は3人とも城山小学校に通ったのはこの時期でした。ようやく仕事も一段落し、ゆっくり出来るかなと考えていたころ、2年目の7月です、突然新潟の会計課長が長期の療養となった。おまえの出番だ、すぐにいけと辞令がでました。長野へ行ってまだ2年3ヶ月目です。

7月の転勤は初めてであり、子供は9月の2学期に新潟に転校させました。

子供が情緒不安定になったのはこの時期でした。こんどこそしばらく落ちついて仕事ができるかなと思っておりましたら、また経理部です。まだ1年9ヶ月しかたっていない。長女の高校受験がせ

まっていた。ほかの人でどうかと当時の新潟支店長に頼み込みました。

またこの時期しばらくは新潟にいられると、小針に家を建てた時期でもありました。

またまた、やむなく引っ越しを女房に任せ、単身で長野へいきました。

検査院、会計士監査、信越では初めての国税調査の受験等が仕事です。

2年たって、また転勤です。三条です。平成4年4月ですから丁度5年前です。

当時の支店長は加藤といひましてRCのメンバーでご存じの方が多いいと思います。「新潟から通えるけど、三条では単身のほうが社員や地域ともしっかり付き合える」とアドバイスを受けました。

たしかに当時は燕支店、加茂支店そしてサティにありましたサービスステーションのアゴーラの閉店等かなりの力仕事がありました。

地域の皆様のご理解と社員の協力はやはり地元に住んでいるという部分は大きかったと考えています。この一連の合理化で私のポストもなくなり、2年2ヶ月で今度はグループ会社である新潟コミュニケーションに出向しました。

5年目でようやく自宅から通勤することができました。

ここで2年9ヶ月と結構長い勤務となりました。人材派遣、旅行業代理業の立ち上げ、マルチメディア事業等業務の拡大などの仕事をやらせてもらいました。

もうクセになっているんでしょうか、

もう一度NTTに復帰したいと考えておりましたら、2度目の三条勤務となったのが勤続30年の私の転勤人生でございます。30年で15回、私の仲間では記録だと思います。

でも決して自慢できる話ではありません。女房には頭が上がりません。

いつも「呼ばれるうちが花だ。」と内心は複雑なのに任地に出掛けていきました。今、振り返って見ますと、苦しかったこともありました。子供の進学、就職の時期がちょうど長野に単身赴任中であり、経理屋は年度末の2月から4月一杯がピークでなかなか帰省できない時期でした。顔を合わせて相談にもものれず、電話で励ましたり、慰めることしか出来ず、手を合わせ、祈る気持ちが続きました。

小出の豪雪にもまいりました。一冬で14回の屋根の雪下ろしをしました。多い人は16回、18回も屋根に登ったとのこと。

また民営化の切り替えのときに疲労が溜まり、歩行が出来なくなり、ドクターストップをかけられました。CRP反応という血液中の白血球が異常に増えるという病気です。普通の人には数値が0か1ですが、私は7まであがったそうです。

あとで先生に聞いた話ではガンの末期症状と同じ数字だったといわれました。

また楽しいこともたくさんありました。

趣味の鮎釣りは小出に行かなかつたら、覚えていないでしょう。

安塚の自然薯掘り、長野での溪流釣り、

きのこ採り、新潟でのキス釣り、盆栽などその地域にそれぞれの私の師匠は健在です。また、繁忙期の2、3、4月を除くと結構時間がとれました。こどもが小さいころ、長野では白樺湖、諏訪、軽井沢などよく遠出をしました。長野ではびんずる祭、善光寺の豆まき、また各地の夏祭、花火など居ながらにしてみることが出来るのは転勤族ならではのようです。

転勤族は孤独だとよく言われます。社内では2、3年でまた新しい課長が来る、部長が、所長がくると社員は考えます。しかしその地域、勤務先で社員と地域のお客様を真ん中にした事業の運営を心掛ければうまくいくのではないのでしょうか。私は孤独を感じません。単にニブイのかもしれません。

勤務先でいつでもすぐに近所や学校で慣れるのは女房、子供たちでした。

さて、先週NTT再編3法案がおかげさまで国会を通過いたしました。15年もかかりました。懸案としていた株主保護、ユニバーサルサービスの確保、研究開発等のメドもたちました。2年でまた新会社に移行しますが、私どもはこの県央の大きな市場で今後のマルチメディア・ビジネスの発展のために、新たな気持ちでがんばるつもりでおります。引き続きご支援、ご鞭撻をお願いし、私の卓話を終えさせていただきます。

ありがとうございました。

三条RCゴルフ同好会

第15回 大会開催 (新潟SP 三条コース)

久方振りの快晴に恵まれた日曜日(6月8日)同好会も休日のコンペと云うことで5組19名の多数の参加を得て開催されました。

当日は非常にさわやかで、又多勢も手伝ってか賑やかな楽しい大会でした。

過去の記録では、平成5年5月21日、寺泊「ととや」でのグルメ例会日に出雲崎コースでの開催で21名の多数参加を得ており、それに続く記録です。

腕前の方もすがすがしい天候のせいもあって優勝者の高森さん、準優勝の佐藤さん、第3位の細井さん・各々8アンダー、7アンダー、3アンダーと実力発揮の大アンダー!!でダントツ入賞です。

今回のハンディー改正で高森さんと佐藤さんのお2人がHDCCP9のシングルプレーヤーの誕生です。「オメデトウゴザイマス」……優勝カップで飲むビールの味は忘れられないと思います。

次回大会も日曜日開催で下記で設定させて頂きましたので引き続き多数の御参加をお願いします。

手帳に記入して下さい。

次回大会日 平成9年9月28日(日曜日)

ヨネックスカントリー out in

